

ご寄付ありがとうございました。

うるま市社会福祉協議会へ

- ☆眞榮喜 盛吉 様 (与那城池味)より5万円の寄付
- ☆照屋 守勝 様 (那覇市首里久場川町)より5万円の寄付
- ☆岸本 順一 様 (田場)より5万円の寄付
- ☆奥本 博 様 (与那城)より5万円の寄付
- ☆石川地区社交飲食業組合 様より2万円の寄付

うるま市消防本部へ

- ☆株式会社キョウリツ様よりミニはしご車(ゴルフカート改良)1台の寄贈

市教育委員会へ

- ☆沖縄石油基地株式会社様より市内小学3年全児童と各学校図書館へ、童話集「童話の花束(JXグループ発行)」1750冊の寄贈

うるま市の人口

	平成29年3月1日	前月比
人口	122,730人	-23
男	61,543人	-12
女	61,187人	-11
世帯数	50,466戸	+34

消防活動状況 (平成29年2月)

救急出動件数	576件 (1,145件)
搬送人員	520人 (1,050人)
火災件数	16件 (19件)

()は平成29年1月からの累計。

宝くじ助成事業で消防団活動備品を整備しました。

消防団は、宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじ受託事業収入を財源として実施しているコミュニティ助成事業の一環として、活動備品(ショベル40本、カナテコ8本、万能オノ4本、救助工具セット1式、LEDランタン6個、簡易テント2張り)を整備しました。



近年、大雨や台風などでの土砂災害等も増加し、消防団員の災害活動も増加傾向にあります。今回、整備された当該活動備品を活用し、うるま市の防災体制もさらに強固になるものと期待されます。

防災一口メモ

自助、共助、公助とは？

大規模災害発生時には、救援・救助機関である行政等も被災する可能性があり、災害時に被害を最小限にするためには、「自助」「共助」「公助」が、お互いに補完し合うことが大切です。

【自助】市民一人ひとりの行動

「自分の身は自分の努力によって守る」という基本的な考え方にに基づき、日頃から災害に備え、その準備をしておくことが何より大切です。

【共助】お隣近所や地域での助け合い

災害の規模が大きいほど、公的機関の迅速な支援には限界があります。「自分たちの地域は自分たちで守る」という隣保協同の精神に基づき、地域が組織的に助け合うことが被害の拡大を防ぎます。日頃からお隣近所や地域で声を掛け合い、交流を深めておきましょう。

【公助】公的機関の救助活動

個人や地域の力では解決できないことについては、公的機関が担います。公的機関の具体的な活動は、救助活動や医療の確保、行方不明者の捜索、支援物資の調達・配布、避難所や応急仮設住宅の確保、復旧・復興に関する取り組みなどがあります。

市では、39自治会37団体(平成29年2月末現在)の自主防災組織が自治会を中心に結成され、災害に備えた活動に取り組んでいます。

危険物取扱者試験

【試験日】6月4日(日)

【試験の種類】甲種、乙種(第1類～第6類)、丙種

【願書受付期間】4月14日(金)～21日(金)

【願書配布先】消防本部、具志川消防署、石川消防署、与勝消防署、平安座出張所

【問】(一財)消防試験研究センター沖縄県支部

☎941-5201

※電子申請可能です。詳細はHPをご覧ください！

市公式LINE



市の情報を毎月5日に配信します。友だち登録は左記のQR、または公式アカウント検索で「沖縄県うるま市」と検索ください。

アプリマチロ



広報紙を電子書籍で閲覧できるアプリです。左記のQRコードよりダウンロードください。

軍用地売買は絶対お得！

インターネットシステムを取入れた軍用地売買の手法

売却は

仲介手数料 **無料!**

移転登記費用 **無料!**



新着物件メール配信 不動産業者 司法書士対応

お気軽にお問い合わせ下さい

軍用地売買仲介センター **098-989-8638**

沖縄県うるま市学赤道 763-55 gunyouchi.jp1.pw

IH料理教室のご案内

参加費 **500円**

県内有名ホテルの料理長・料理教室講師など多彩な講師陣によるバラエティー豊かなメニューをご用意しています。



オール電化体験施設

カエルぴあ うるま

☎070-5486-2751 (要予約)

うるま市学江洲 358-2 沖縄電力うるま支店 3F

営業時間 9:00～16:00

(休館日：土・日・祝・旧盆・年末年始)



詳しくは **WEB** で!

おきでん オール電化 検索